

「風を起こすマネジメント

- 若手を動かす“旋風”のつくり方」

“夢 × 戦略”で、若手を巻き込め！

本講演では、B3からB2へと急成長を遂げたプロバスケットボールクラブ「福井ブローウィングス」において、創成期からマネジメントを統括してきた元ゼネラルマネージャー（兼代表取締役）である湯本眞士氏をお迎えし、若手（選手・事務局スタッフ）を率いて組織を前に進めてきたリアルな経験と知見を語っていただきます。

- ・なぜ若手のチーム組織として成長し続けることができるのか？
- ・なぜ、熱狂や“夢語り”が戦略の一部となり得たのか？
- ・どうやって数字（KPI）という冷徹な指標と、感情や夢という“温かさ”を両立するのか？

本企画では、以下のようなテーマを中心に、語っていただきます。

- ・組織発足期におけるビジョンの設計と“共感の核”の立て方
- ・若手人材との信頼構築（対話、巻き込み、権限移譲など）
- ・“夢語り”と“現実管理”の統合：理念とKPIをどう同期させるか
- ・仲間を増やす戦略（広報、コミュニティづくり、ファン巻き込み）
- ・スポーツ・エンターテインメント業界特有の難しさ（試合・観客・ブランドとの関係）
- ・逆境対応・悔しさとの向き合い方：幹部・現場のズレをどう埋めるか
- ・今後の展望と示唆：若手を育て、長期継続できるクラブの条件

※ 質疑応答（30分程度）を含む構成を想定しています。

この企画を通じて、経営者・管理職・リーダー層には「若手と対話しながら組織を動かすヒント」を、若手育成・人事・スポーツ運営関係者には「現場で使えるマネジメント視点」を提供します。



湯本 眞士（ゆもと しんじ）氏

株式会社福井ブローウィングス 代表取締役

福井県越前市出身。北陸高校在学中に創部初のインターハイ優勝を経験後、早稲田大学に進学しバスケットボールに打ち込む。2020年には福井県内でプロバスケットボールクラブ創設を目指し、一般社団法人形態での準備を始め、後に法人化した「福井バスケットボール株式会社」および「株式会社福井ブローウィングス」において中心的役割を果たす。

2022年11月には、福井県初のプロバスケットボールチーム「福井ブローウィングス」の設立を正式発表。運営体制・ブランド設計・地域巻き込み・マーケティング等を含む総合経営を推進した。参入第1年目となる2023-24シーズンは、B3リーグでレギュラーシーズン・プレーオフ完全優勝を達成し、B2昇格を実現。

2025年11月4日（火）

13：00～14：30（12：45 受付開始）

文京キャンパス

共用講義棟 1F K120 教室

本部協力会 会員企業様 対象（参加無料）

※ご参加いただける場合は、

office@hisac.u-fukui.ac.jp まで、

①御社名、②参加者名（複数名可）を
ご連絡ください（10月31日（金）まで）。



16番の1階です！

・事業インキュベート部会は、業種を問わず、これからの企業経営を考えていく部会です。協力会員企業様、および協力会へのご参加を検討いただいている企業様ならどなたでもご参加いただけます。

・経営者はもちろん、管理職・若手リーダーの方にも適した内容です。後半は話題提供者と登壇者による対話形式で実施いたします。ご出席いただく企業会員様も、当日は積極的にご意見・コメントを頂ければ幸いです。また、福井大学関係者（大学院生・学部生）も参加可能としております。